2022年・企画ガイド　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　せや・ガイドの会

**畠山重忠ゆかりの地と尾根道緑道の桜**

日　時：３月25日（土）

コース：鶴ヶ峰駅（WC）→鎧の渡し緑道→首洗いの井戸→首塚→重忠公碑・さかさ竹→鶴ヶ峰コミュニティーハウス（WC）→矢畑・越し巻き→薬王寺・六ツ塚→ふるさと尾根道緑道（今宿東公園・WC）→

横浜動物の森・ズーラシア解散（12：30頃　約６㎞）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No. | 見　所 | 由　　来　・　史　　跡 |
|  | 畠山重忠 | 畠山重忠公は源頼朝の忠臣として幕府の創設にも力を尽くし、智・仁・武を兼ね備えた名将でしたが、幕府の実権をめぐる争いに巻込まれ、鎌倉に向かう途中にこの地で北条の大軍の待ち伏せを受け、戦死しました。 |
| 1 | 鎧の渡し緑道 | 現在は緑道として整備されているが、帷子川はこの地を流れ川幅が広く、武士がここを渡る時、鎧を頭にかざし川を越えたので「鎧の渡し」と呼ばれていた。 |
| 2 | 首洗い井戸 | この付近の河原に地下水が湧き出る井戸があり、その井戸の水を使って、畠山重忠公の首を洗いました。 |
| 3 | 首塚 | 畠山重忠公の首はこの辺りで斬られ、鎌倉に送られた。遺体はこの場所に葬られたと伝えられている。 |
| 4 | 畠山重忠公碑  さかさ矢竹 | 昭和30年（1955）６月22日、畠山重忠公の没後750年を記念して、埼玉県川本町（現・深谷市）と鶴ヶ峰の有志により建立されました。  重忠公が「我が心正しかれば、この矢に枝葉を生じ繁茂せよ」といい二本の矢を地面に突き立てたのが根付き、毎年二本づつ増え、茂り続けたという。 |
| 5 | 矢畑・  越し巻き | 北条勢の放った矢が一面につきささり、矢の畑のようになったということから  「矢畑」と呼ばれている。この辺りで畠山重忠公が取り囲まれたという説と、矢が腰巻きのようにぐるりと取り巻いたという説がある。 |
| 6 | 薬王寺  六ツ塚 | 以前は、今宿南町にありました。明治39年（1906）、火災により焼失し、昭和３年（1928）、重忠公をはじめ、一族郎党134士を供養するため現在地に再建されました。毎年、命日６月22日には慰霊祭が催されます。  重忠公をはじめ、一族郎党134士を埋めたと伝えられている６つの塚があります。 |
| 7 | ふるさと  尾根道緑道 | 旭区の背骨に当たる稜線にそって、導水路敷きを中心に整備された緑道。全長約1.6㎞の長さがあり、旭区グリーンロードのルートとしても親しまれています。 |

＊コースは、道幅・歩道が狭い所があります。横に広がらないようご協力お願いします。

**〈次回案内〉　へえ！ここがそうなんだ‥‥瀬谷歴史かるたを歩く**

　　　　　　　　　日時：2023年４月15日（土）三ツ境駅前広場　９時～15分受付



スタッフ　募集中！

問い合わせ先：せや・ガイドの会　　竹見（☎　090-3900-6469）まで

ホームページ「せや・ガイドの会」で【検索】